

# 206 オメガ 2×4用大引き受け金物TOB-404

通常施工とともに、大引きを最大15mm下げて施工できる金物です。  
下げたスペースに床暖房パネルなどを設置することができます。

## 性能試験(土台上部取り付け時)

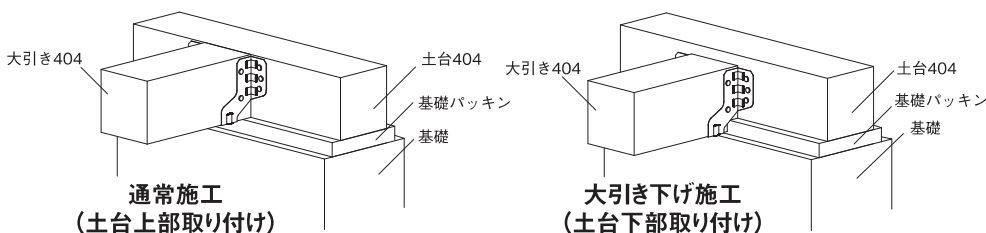
ハウスプラス確認検査(株)  
性能試験 HP16-KT057  
長期許容耐力 3.4kN

## 性能試験(土台下部取り付け時)

ハウスプラス確認検査(株)  
性能試験 HP16-KT062  
長期許容耐力 3.2kN

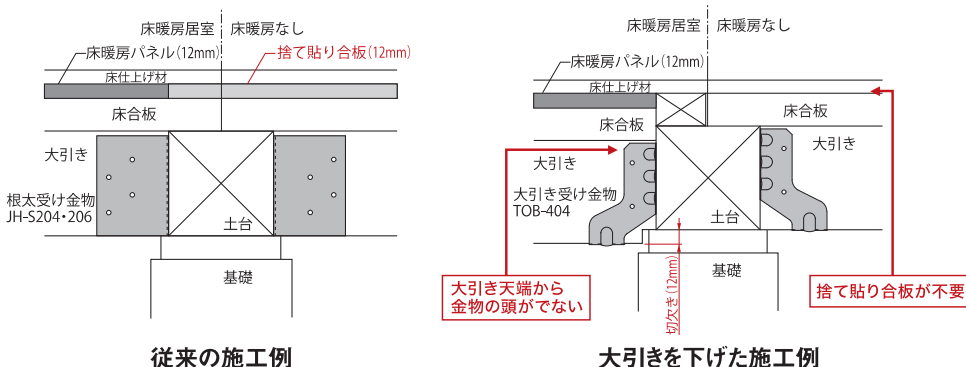


## ■取付参考例

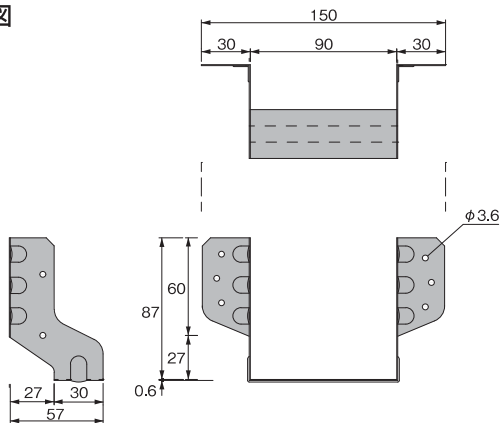


## ■取付施工例

1階居室に床暖房パネルを施工する際、従来は床暖房のない部屋へ合板を捨て貼りしてレベルを合わせていました。本製品は大引きをパネル厚さ分(最大15mm)落として施工することが可能※なため、捨て貼りをせずレベル合わせができます。※大引き材端部に切欠き加工が必要です。



## ■寸法図



## 注意事項

- 指定の用途以外には使用しないでください。
- 土台下部取り付け時の下げ寸法は、最大15mmです。
- 土台下部取り付け時に大引きを切り欠く際は、15mm×15mmを超えて切り欠くことの無いように注意してください。
- 金物取り付け後、金物に変形するまで大引きをたたいたりしないでください。
- 釘を打ち込む際には、保護手袋及び保護メガネ等を着用し、怪我のないように注意してください。

## 用途・特長

2×4工法の404大引き端部の接合に使用します。

- ①ハウスプラス確認検査(株)による性能試験でJH-S204・206 2枚組相当の長期許容耐力3.4kN(土台下部取り付け時は3.2kN)を確認しています。
- ②換気パッキンを避ける形状になっているため、大引き材を最大15mmまで下げて施工できます。(404大引き材端部を15mm切り欠き加工した場合)
- ③大引き材を下げて施工することで、床暖房装置などを入れるスペースを確保できます。
- ④JH-S204・206より少ない釘本数で施工できます。
- ⑤ハウスプラス確認検査(株)による接合部性能試験済み商品です。

## 施工方法

- ①土台と大引きの位置を合わせます。
- ②金物本体と土台、大引きに隙間がないように位置合わせをして下さい。
- ③土台側に太め釘ZN-65を6本、大引き側に4本使用して固定してください。

| サイズ(mm)          | 商品コード              | 梱包(1ケース) | 使用接合具         | 重量(kg/ケース)                                    |
|------------------|--------------------|----------|---------------|---|
| 150×87×57×0.6(t) | AC3100             | 50個      | 太め釘ZN-65(10本) | 4.5   |
| 材質               | NSDC570 [日本製鉄(株)製] |          | 表面処理          | 合金めっき鋼板「スーパーダイマ <sup>®</sup> 」ZQNK18 クロメートフリー |